

# 施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
上下水道部	岩崎 壽久	63-4114 (経営総務室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	快適な生活環境づくり
	施策	2	上水道

## 1. 施策の基本方針 **Plan**

- ・基幹施設の計画的な整備、更新を進めるとともに、耐震性の向上など災害に強い水道施設を整備します。
- ・水道水源の保全や水質の向上に努め、安心して飲める良質な水を供給します。

## 2. 目標

### ○重点目標 **Plan**

<安定供給の確保>

- ・名張市水道事業基本計画(水道ビジョン・計画期間平成23年度～平成32年度)に基づき、老朽化した施設の更新・改良を行い、安全で安定した水の供給確保に努めます。また、基幹施設の耐震化を進め、災害に強い水道を目指します。
- ・水質管理の充実に努め、安全で良質な水の供給を図ります。
- ・経営の効率化や財政面の安定化を図り、健全経営の推進に努めます。

### ○目標達成に向けた課題 **Plan**

- ・財政見通しを踏まえ、計画的な施設の更新と耐震性を向上することが必要です。
- ・水質検査の迅速化や水質基準の強化など適正な実施に努めるとともに、市民への情報提供が必要です。
- ・水需要が減少傾向にある中、漏水対策など収益性を高め経費削減をさらに推進していく必要があります。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

意見なし

### ○施策指標(目標)及び達成状況 **Plan Do**

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
水道サービスの質と料金に満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	56.0	-		59.0	
	成果	53.7	56.2	55.3	54.2	52.4		0%
老朽管改良率 (%)	目標	-	-	2.0	-		3.0	
	成果	1.7	2.3	2.5	3.2	4.4		100%
汚水衛生処理率 (%)	目標	-	-	93.0	-		96.0	
	成果	91.5	92.7	94.5	95.1	96.0		100%
総収支比率 (%)	目標	-	-	93.0	-		95.0	
	成果	100.3	96.1	93.0	92.1	85.1		100%

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 **Do**

- ・平成26年度は長瀬浄水場高度浄水施設整備工事(国補事業)、赤目浄水場計装設備更新工事、県道蔵持霧生線送水管更新工事、桔梗が丘地内送配水管更新工事、配水池緊急遮断弁設置工事(国補事業)等の工事を実施し、施設の更新改良と耐震性の向上を図り、災害に強い水道施設整備に努めました。
- ・水質検査の適正な実施及び情報提供のため「水質検査計画」及び「水質検査結果」を公表するとともに、安定供給のリスクに対し、迅速な対応ができるよう策定している「水安全計画」により安全で良質な水の供給につとめました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

該当なし

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 1 事業)

**Do**

**Check**

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の 施策への 貢献	地域づくり組 織等との 連携・協 働	事務事業シ ートでの 今後の 方向	施策達成 への 貢献度	施策達成 への 重要度
7012	水道事業会計	経営総務室	2,892,789	3,711,780	B	該当しない	継続(改善)	A	A
合計(単位：千円)			2,892,789	3,711,780					
小計(うち、一般会計分)			0	0					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			2,892,789	3,711,780					

5. 部局による施策評価

**Check**

<b>評価</b>
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<p>施策指標で、「水道サービスの質と料金に満足している市民の割合」が昨年度より低下し、目標を達成できなかったことから、市民との約束制度について、徴収業務等を委託している業者も含めて再確認し、丁寧で質の高い、快適なサービスの提供に努めます。また、経営面では収益的収支で純損失となりましたが、水需要の減少や本年度から適用された新会計基準が影響しています。引き続き経営の効率化・合理化に努めます。老朽管の更新については、順次計画に基づき更新し、耐震性の向上を図りました。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

**Action**

- ・今後も水道事業基本計画に基づき、引き続き施設の更新、耐震性の向上に努めます。
- ・水安全計画のもと水質安全管理体制の強化を図ります。
- ・水需要が減少傾向にある中、引き続き財政見通しを踏まえ、経営効率化を図り、経営努力に努めます。
- ・市民と行政の約束制度に基づき各種届出のわかりやすい説明、証明の15分以内発行など、行政サービスの向上に努め、丁寧で質の高い、快適なサービスの提供に努めます。